

保育園へキックボード

MEGが5園に24台寄贈

南箕輪

FAシステ
ムやFA機器
を寄贈した。

の開発や製造を手掛けるマシ
ンエンジニアリング(ME
G、南箕輪村)は、村内の保
育園5園に屋外用遊具のキッ
クボード24台(60万円相当)
を寄贈した。



真新しいキックボードに笑顔を見せる西部保育園の園児たち

るように(同社)と、各園で
老朽化するキックボードをプ
レゼントした。このうち西部
保育園(園児99人)には5台
が届き、計15台になった。高
橋留美園長は「限られた予算
の中で色を塗り替えて大事に
使ってきました。新しいキッ
クボードに子どもたちも大喜
び、園庭を駆け巡っていま
す」と目を細めた。

MEGの北沢正彦社長は
「元気に外で遊び、健康にす
くすく育ってほしい。キック
ボードを通して地元の企業を
記憶にとどめ、地元で働き
つけになればうれしいです
ね」と話していた。

2024年6月4日
長野日報に掲載されました